

川上ダム通信

2012
5
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

川上ダム治水対策案の検討状況 ～第2回ダム検証幹事会の報告～

先月号で、平成24年3月23日(金)に「川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場(幹事会)」の第2回幹事会が開催された速報をお伝えいたしました。今回は幹事会の内容についてご報告いたします。

幹事会では、組織改編等による幹事会メンバー変更の規約改正を行った後、治水対策案の検討として、複数の治水対策案の立案について討議されました。

治水対策案の検討としては、川上ダムを含まない方策による複数の治水対策立案の基本的な考え

方として、川上ダムの河川整備計画における治水防御の目標と治水効果について確認いたしました。次に、「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に示されている、河川を中心とした対策及び流域を中心とした対策の計26方策について淀川流域への適応性を検討し、さらに、河川整備計画で想定している川上ダムの目標と同程度の目標を達成できる案について組合せ案を検討して、川上ダムによらない計20の治水対策案を立案いたしました。今後は、立案された複数の治水対策案から、今回幹事会でいただいた意見も踏まえ概略評価により2～5案程度を抽出し、川上ダムも含め評価軸ごとの評価を行う予定です。

幹事会の資料につきましては、近畿地方整備局のHPで公表されておりますので、是非ご覧ください。(http://www.kkr.mlit.go.jp/river/kensyou/kaigisiryu.html)

今後は、さらにスピード感を持って、予断無く、的確に検証を進めて参ります。

【調査設計課長 松村貴義】



幹事会開催状況

北野トンネルがほぼ完成しました!

付替県道青美線トンネル工事で建設していました北野トンネルがほぼ完成しました。これについては、4月17日の読売新聞、中日新聞、伊勢新聞に掲載されました。詳細は次号(川上ダム通信6月号)にて報告いたしますので、楽しみにお待ち下さい!

職員が入れ替わりました

転出者			転入者		
所 属	氏 名	転 出 先	所 属	氏 名	前 所 属
副所長（事務）	柴田安宏	利根川下流総合管理所（茨城）	副所長（事務）	藤川道夫	豊川用水総合事業部（愛知）
副所長（技術）	木下昌樹	本社（埼玉）	副所長（技術）	星野 徹	本社（埼玉）
第一用地課長	山本正明	本社（埼玉）	第一用地課長	敷根康文	朝倉総合事業所（福岡）
事業調整役	赤尾恒博	利根導水総合事業所（埼玉）	環境課長	加藤正典	本社（埼玉）
環境課長	大高英澄	沼田総合管理所（群馬）	工務課長	田中英晶	大山ダム建設所（大分）
工務課長	足達謙二	関西支社（大阪）	総務課	湯本 洋	本社（埼玉）
総務課	堀 雅智	本社（埼玉）	第二用地課	桐山竜二	豊川用水総合事業部（愛知）
第二用地課	松澤俊一	徳山ダム管理所（岐阜）	環境課	渡辺聡嗣	岩屋ダム管理所（岐阜）
調査設計課	今村利博	大山ダム建設所（大分）	工務課	猿楽義信	旧吉野川河口堰管理所（徳島）
環境課	鷲尾盛士	池田総合管理所（徳島）	工事課	廣瀬早苗	徳山ダム管理所（岐阜）
工務課	鈴木弘二	本社（埼玉）			
工事課	出尾陽一	沼田総合管理所（群馬）			
工事課	森岡浩然	千葉用水総合管理所（千葉）			
シニアスタッフ	赤瀬川勝彦	退職			

川上ダムも新年度に伴い新体制となりました。
本年度も引き続きよろしくお願いたします。

＃ 1 環境用語集

環境にかかわる用語はたくさんありますが、「よく聞く言葉だけどこれって何のことなの？」というものが多くあると思います。今回は、そんな環境用語をピックアップして説明したいと思います。

レッドデータブック

絶滅のおそれのある野生生物の情報をとりまとめた本で、国際自然保護連合（IUCN）が昭和41年に初めて発行したものです。IUCNから発行された初期のレッドデータブックは、ルーズリーフ形式のもので、もっとも危機的なランクに選ばれた生物の解説は、赤い用紙に印刷されていたためこのような名前が付けられました。日本でも、平成3年に『日本の絶滅のおそれのある野生生物』というタイトルで環境庁（現・環境省）がレッドデータブックを作成し、平成12年からはその改訂版が、植物や動物の大きなグループごとに順次発行されています。また、三重県や伊賀地方（伊賀市、名張市）においても独自のレッドデータブックが作成されています。英語（Red Data Book）の頭文字をとってRDBと略称されることもあります。また、作成者を表すため環境省版RDB、都道府県版RDBなどと言われることがあります。

※EICネットHP「環境用語集」より引用したものを一部加筆

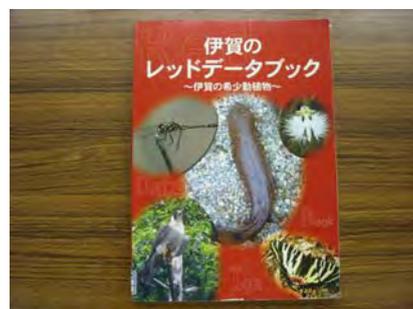
【環境課 笹原智弘】



環境省版RDB



三重県版RDB



伊賀地域版RDB

湧水状況を現地で確認しました

3月27日(火)、桐ヶ丘団地と県道松阪青山線の間にある沢周辺において、桐ヶ丘地区自治会の方々と川上ダムの職員で湧水調査を実施しました。

この場所は川上ダム(貯水池)予定地と桐ヶ丘団地を隔てている尾根の桐ヶ丘団地に向かう沢で、年間を通して流水が確認されている沢でもあります。川上ダム建設所では、これまでにダム完成後の貯水池と桐ヶ丘団地の間周辺において地質や地下水位の調査を実施しており、その結果、ダムサイトと同様に強固な岩盤の上、現状の地下水位が常にサーチャージ水位*よりも高い事を確認しています。

当日は、県道脇より沢に入り、流れを辿って源流まで山を登りました。途中の観測ポイントでは、流量の観測方法を確認しながら山道を登っていき、30分ほどで源流に到着しました。源流は湿地のようになっており、平年並みの湧水量であることを確認しました。

今後とも住民の皆様安心していただけるよう、引き続き湧水調査を行ってまいります。

*サーチャージ水位：100年に1回程度の洪水時に貯める最高水位であり、その高さまで水をためる事はほとんど無い水位。

【調査設計課 本田真章】



沢の流水状況



湧水量計測状況



沢流末の排水溝状況

イベントのお知らせ

伊賀上野NINJAフェスタ2012

4月1日(日)から5月6日(日)まで忍者をテーマにしたイベントが伊賀市街地で行われています。

期間中の土・日・祝日には「忍者変身処」が開設され、忍者衣装に変身することができます。忍者であふれる街には「まちかど忍者道場」があり、手裏剣打ちや吹き矢など忍者修行が楽しめます。また、「忍者犬変身処」ではワンちゃんも一緒に忍者に変身することができます。

平日でも、市内数箇所の「ぷち忍者変身処」で忍者に変身でき、2ヶ所ある「ぷち忍者道場」で手裏剣打ちを体験できます。

その他にも日替わりで楽しいイベントが盛りだくさんです。開催期間も残りわずかとなっております。一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

開催期間：4月1日～5月6日の主に土・日・祝日

開催時間：10:00～17:00

開催場所：伊賀市街地

料金：忍者変身処 1着700円

まちかど忍者道場(7箇所) 700円

その他、イベントによって有料のものがあります

駐車場：上野公園を中心に約500台

(市営は一回500円)

GW期間中は臨時P有(有料)

編集後記

新年度における人事異動に伴い、川上ダムでも職員の入れ替わりがありました。発行事務局にも入れ替わりがありましたが、ダム通信記者は3人から5人に増え、大きくパワーアップしましたので、よりよいものを皆様にお届けしたいと考えております。今年度もダム通信をよろしくお願いいたします。

【広報誌発行事務局】

編集長 神矢(所長)
デスク 大友(総務課長)
// 田中(工務課長)
記者 湯本(総務課)
松高(第二用地課)
本田(調査設計課)
笹原(環境課)
廣瀬(工事課)



ISO14001: 2004

JQA-EM576m

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
ハガキやメール等でどしどしお寄せ下さい。

宛先 〒518-0294 三重県伊賀市阿保251番地
独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
メール somu1@lily.ocn.ne.jp

◇川上ダムはISO14001を取得し、環境保全を推進しています。